

令和7年11月28日

保健医療局健康医療部地域医療課

市政記者各位

令和7年度 福岡市保健衛生大会について

永年にわたり、地域住民の健康増進及び疾病予防等の公衆衛生の向上のため献身的に活動を続け、その功績が著しい者（団体）及び本市における献血思想の普及向上に著しく貢献し他の模範となる実績を示した団体等に対して、表彰状又は感謝状を贈呈とともに、特別講演を行います。

ぜひ、当日の取材へのご協力をよろしくお願いします。

記

1 日 時 令和7年12月5日（金）13:30～16:00

2 会 場 福岡市役所 15階 講堂（福岡市中央区天神1丁目8-1）

3 主 催 福岡市、福岡市衛生連合会、福岡市献血推進協議会

4 受賞者 公衆衛生功労団体（地域団体等）

公衆衛生功労者（福岡市衛生連合会会員、診療放射線技師、臨床検査技師等）

血液事業功労団体（地域団体、事業所、学校等）

5 定 員 350名（事前申込不要、入場無料）

6 内 容

13:30 開会（12:30開場）

13:30 挨拶・祝辞

・主催者挨拶 福岡市長 高島 宗一郎

福岡市衛生連合会会长 石井 早苗 様

・来賓祝辞 福岡市議會議長 平畠 雅博 様

13:45 表彰式典（市長表彰、市長感謝状、衛生連合会会长表彰）

14:35 表彰者活動事例発表

15:00 特別講演（次ページ参照）

テーマ：認知症予防における食事および口腔ケアの重要性：久山町研究

講 師：九州大学大学院医学研究院衛生・公衆衛生学分野 教授 二宮 利治氏

16:00 閉会

【問い合わせ先】

保健医療局健康医療部地域医療課

電話：711-4264（内線2071）担当：福原、東地

福岡市では、人生100年時代の到来を見据え、誰もが心身ともに健康で自分らしく活躍できる社会を目指す『福岡100』を進めております。

『福岡100』WEBサイト ▶



福岡100
何歳でも
チャレンジできる
未来のまちへ

「認知症予防における食事および 口腔ケアの重要性：久山町研究」

九州大学大学院医学研究院
衛生・公衆衛生学分野

にのみや としはる
教授 二宮 利治 氏



日 時

2025年 12月5日 (金)
15:00～16:00

場 所

福岡市役所 15階 講堂
(福岡市中央区天神1-8-1)

参加費

無料

※事前申し込みは必要ありません

直接会場へお越しください

講師プロフィール

【略歴】

平成5年 九州大学医学部卒業
〃 九州大学医学研究院病態機能内科学(旧第二内科)に入局
平成12年 学位取得(医学博士)
平成15年 久山町研究に入研(学術研究員)
平成18年 シドニー大学ジョージ国際保健研究所留学(海外学術研究員)
平成21年 九州大学病院 腎・高血圧・脳血管内科(助教)
平成25年 シドニー大学ジョージ国際保健研究所(上席研究員)
平成26年 九州大学大学院医学研究院附属総合コホートセンター(教授)
平成28年 九州大学大学院医学研究院衛生・公衆衛生学(教授)

【主な学会・社会活動】

日本内科学会(認定医・専門医)、社会医学系専門医協会(指導医・専門医)、日本循環器病予防学会(理事)、日本臨床疫学会(理事・上席専門家)、日本腎臓学会(専門医・評議員)、日本疫学会(代議員)、日本老年医学会(代議員)、日本認知症学会(代議員)、日本高血圧学会(評議員)、日本未病学会(理事)、日本心血管脳卒中学会(学術評議員)、日本循環器学会(九州支部評議員・役員)、日本動脈硬化学会(評議員・疫学部会委員)、日本公衆衛生学会(代議員)、日本透析医学会、日本脳卒中学会、International Society of Hypertension 等

【コメント】

わが国は超高齢社会を迎え、認知症の急増が大きな医療・社会問題となっています。

近年の疫学研究により、認知症予防において「多様性のある食生活」と、それを維持するための「口腔ケア」の役割が注目されています。

本講演では、認知症の危険因子に関する最新の知見を紹介とともに、認知症予防における食生活および口腔ケアの重要性について改めて考えてみたいと思います。

【主催】
福岡市
福岡市衛生連合会
福岡市献血推進協議会

【お問い合わせ】
福岡市 保健医療局 地域医療課
Tel :092-711-4264
Fax:092-733-5535

人生100年時代を豊かに暮らすための健康・暮らし情報や
イベントのお知らせをLINEで配信中！

福岡市LINE公式アカウント「受信情報」から

「健康・暮らし等」を選択 「友だち追加」はごちら▶

